

INNER-EAR WIRELESS EARPHONES 取扱説明書

インナーイヤー型ワイヤレスイヤホン
Bluetooth® Ver.5.3



この度は本製品をご購入いただきありがとうございます。
使用前に、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくご使用ください。
読み終わった後は、大切に保管してください。

内 容 物

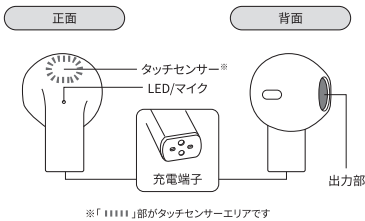
- ① イヤホン(L/R) ×各1個
- ② 充電ケース ×1台
- ③ 取扱説明書兼保証書 ×1部

⚠ 充電機器は別売りです。別途ご用意ください。

- 対応USBケーブル:USB Type-A to USB Type-Cケーブル
- 対応ACアダプタ:USB Type-Aコネクタを有する出力5V2.4A以下のACアダプタ
- ※PD(Power Delivery)対応の充電機器は使用しないでください。
- ※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどは使用しないでください。

各 部 名 称 と 機 能

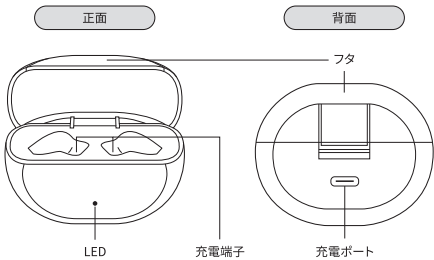
イヤホン



※「|||||」部がタッチセンサーエリアです

名称	機能
タッチセンサー	電源ON/OFF、音楽再生や通話操作
LED	ペアリングや充電などアクションに応じて点灯

充電ケース

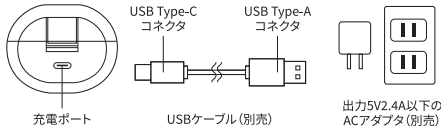


名称	機能
LED	充電などアクションに応じて点灯
充電ポート	USBケーブル(別売)を接続して充電

充電する

- はじめて使用する場合は、あらかじめ充電をおこなってください。
- 充電前に充電ポート、USBケーブル(別売)のコネクタに異物・液体などが付着していないかご確認ください。

充電ケース 充電方法



1.USBケーブル(別売)を接続し、充電を開始する

- USBケーブル(別売)を充電ポートとACアダプタ(別売)に接続すると充電ケースのLEDが点灯し、充電を開始します。
- 電池残量が空の状態から約1時間30分で満充電になります。

2.充電完了後、USBケーブルを取りはずす

- 充電が完了し充電ケースのLEDが消灯する、または所定の充電時間になったら、本製品からUSBケーブルを取りはずしてください。

- ※コネクタの方向に注意し、しっかり接続してください。
- ※2.4Aを超えるものや、5V以上の電圧が併用している急速アダプタなどを使用しないでください。
- ※所定の充電時間を超えて充電するなど、過度な充電は内蔵バッテリーの発熱・発火を引き起こしたり、バッテリーの劣化や故障につながるおそれがあります。
- ※パソコンのUSBポートを使用した充電はしないでください。必ずACアダプタをご利用ください。

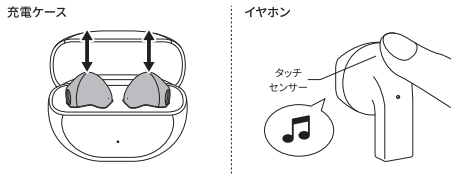
イヤホン 充電方法

- 充電済みの充電ケースにイヤホンをセットするとイヤホンと充電ケースのLEDが点灯し、自動で充電が開始されます。イヤホンと充電ケースのLEDが消灯すると充電完了です。
- 電池残量0%の状態から約1時間30分で満充電になります。

動作状態	LED挙動
充電中	イヤホン本体:LED点灯 充電ケース:LED点灯
充電完了	イヤホン本体:LED消灯 充電ケース:LED消灯

- ※イヤホンを片方ずつ収納すると充電されない場合があります。その場合、同時に収納し直すと充電が始まります。

電源ON/OFF



動作・状態	操作方法	LED
電源ON	充電ケースからイヤホンを取り出す イヤホンのタッチセンサーを約3秒間長押し	点灯
電源OFF	充電ケースにイヤホンを収納する イヤホンのタッチセンサーを約5秒間長押し	消灯

- ※充電ケースの電池残量がない場合は、イヤホンを充電ケースから出し入れしても電源ON/OFFはできません。

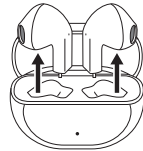
ペアリング(接続)する

- 複数のデバイスと同時にペアリングできません。ペアリング済みのデバイス以外と接続する場合は、すでにペアリングしているデバイスとの接続を一度解除して使用してください。
- ペアリングサーチ中は、本製品と接続したい機器を1m以内に置いてください。
- ※無操作でペアリングが完了しない状態が約3~5分間続くと、自動で電源がOFFになります。

デバイス名 2515_KRUEP02

1.イヤホンの電源をONにする

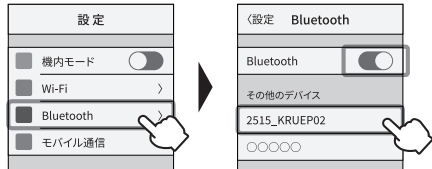
- 充電ケースからイヤホンを取り出し、電源をONにし、ペアリングサーチモードにします。ペアリングサーチモード中は片側のイヤホンのLEDが点滅し、もう片側のイヤホンのLEDが消灯します。



2.接続したい機器に登録する

- 接続したい機器のBluetooth機能をONにし、デバイス名「2515_KRUEP02」を選択します。
- ※機器側でデバイス名が検索されるまで時間がかかることがあります。
- ※PINコードの入力を求められた場合は「0000」と入力してください。

【iPhoneの場合(例)】 [設定]→[Bluetooth]



3.ペアリング完了

- イヤホンから電子音が鳴るとペアリングが完了します。

4.音楽再生前に音量を最小にする

- 接続機器側の音量を最小にし、少しずつ音量をあげてご使用ください。
- ※再生環境や機種によってはペアリング後、自動で音量が変化することがあります。

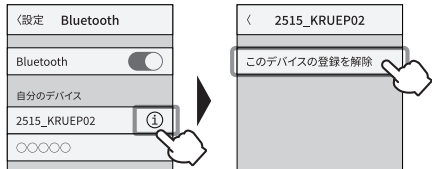
- 2回目以降の使用では、充電ケースからイヤホンを取り出すと最後に接続されたデバイスと約5-10秒で自動でペアリングされます。
- 接続が切断されている場合は、再度ペアリングをおこなってください。

- ※ペアリング接続範囲は約10mですが、本製品とペアリング機器との間に障害物がある場合などは接続可能範囲が変動します。
- ※自動接続されない場合は、機器のBluetooth設定がONになっているかご確認ください。
- ※機種・アプリケーションによってはイヤホンをONにしても自動でペアリングされないことがあります。接続操作については接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

ペアリングを解除する場合

- 接続機器の設定から「2515_KRUEP02」を選び、「このデバイスの登録を解除」をタップしてください。解除が完了し、次回以降本製品の電源をONにしても自動ペアリングされなくなります。

【iPhoneの場合(例)】



イヤホンを片耳のみ使用する

- はじめにペアリングをおこなってください。
- 充電ケースから片方のみイヤホンを取り出す、または片側イヤホンのタッチセンサーを長押しし電源ONにすると片側のイヤホンを単独使用できます。
- 両耳で使用している最中、片側のイヤホンをケースに収納した場合でも片耳のみで単独使用できます。

- ※イヤホンを片耳のみ使用する場合、タッチセンサーの操作が異なります。音楽再生・電話操作をご参照ください。

音楽再生・電話操作

■音楽再生操作

動作・状態	操作方法
再生/停止	L/Rどちらかのタッチセンサーを約3秒間長押し
曲送り	L側タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	R側タッチセンサーを【3回】タッチ
音量+	L側タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	R側タッチセンサーを【2回】タッチ

■通話操作

動作・状態	操作方法
受電する	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	L/Rどちらかのタッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	L/Rどちらかのタッチセンサーを約3秒間長押し

■片耳のみ使用する場合

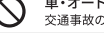
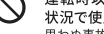
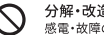
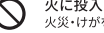
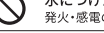
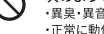
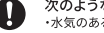
動作・状態	操作方法
音楽再生/停止	タッチセンサーを約3秒間長押し
曲送り	タッチセンサーを【3回】タッチ
曲戻し	※接続機器側で操作してください。
音量+	タッチセンサーを【2回】タッチ
音量-	※接続機器側で操作してください。
受電する	タッチセンサーを【1回】タッチ
電話を切る	タッチセンサーを【1回】タッチ
受電拒否	タッチセンサーを約3秒間長押し

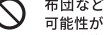
- ※通話時、相手に声が届きにくい場合は、イヤホン周辺が髪や服飾などで覆われていないかご確認ください。
- ※音楽再生環境(アプリケーションなど)や対応機種の仕様により、操作が異なる場合があります。使用されるアプリケーションのサポートについては保証外になりますのでご了承ください。
- ※通話操作は接続機器が通話機能のある機種のみご使用できます。
- ※接続機器によってはイヤホンのタッチ操作ができない場合があります。

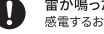
安全上のご注意

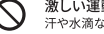
	警告	死亡または重傷を負うおそれがある内容
	注意	軽傷や物的損害を負うおそれがある内容
	行為を指示する内容	 行為を禁止する内容

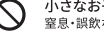
警告

-  車・オートバイ・自転車などの運転操作中には絶対に使用しない
交通事故の原因となります。
-  運転時以外でも周囲の環境音が完全に聞こえないような危険な
状況で使用しない
思わぬ事故につながるおそれがあります。歩行中の使用でも周囲の安全に十分
注意し、ご使用ください。
-  分解・改造・修理しない
感電・故障のおそれがあります。
-  火に投入したり、加熱しない
火災・けがを負うおそれがあります。
-  水につけたり、濡れた手で触らない
発火・感電のおそれがあります。
-  次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止する
・異臭・異音・煙が出る
・正常に動作しない
・本製品や接続するUSBケーブルやACアダプタにダメージがある など
発火・感電のおそれがあります。
-  次のような場所で使用・保管・放置しない
・水気のある場所
・湿気やホコリが多い場所
・火気の近く
・炎天下の車内
・高温になる場所や熱がこもる環境 など
発火・発熱のおそれがあります。

-  布団など熱のこもりやすい環境、繊維などがコネクタ内部に入る
可能性がある環境で充電・保管しない
発火・発熱のおそれがあります。

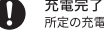
-  雷が鳴ったらただちに使用をやめる
感電するおそれがあります。

-  激しい運動時や雨天での活動の際は使用しない
汗や水滴などが付着すると感電・故障のおそれがあります。

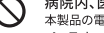
-  小さなお子様やペットの手が届く場所で使用・保管・放置しない
窒息・誤飲など思わぬ事故につながるおそれがあります。

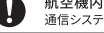
-  USBケーブルは確実に挿しこむ
不完全な挿しこみは、発火・感電・故障のおそれがあります。

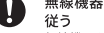
-  PD (Power Delivery) 対応の充電機器を使用しない
火災・感電・機器の故障につながるおそれがあります。

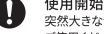
-  充電完了、または所定の充電時間になったらUSBケーブルをはずす
所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火するおそれがあります。
過度な充電は「バッテリー劣化や故障するおそれがあります。」

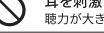
注意

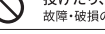
-  病院内、医療機器の近くで使用しない
本製品の電波がペースメーカーや医療機器に影響を及ぼすおそれがあります。
ペースメーカーを使用している場合、本製品の使用にあたり医師とご相談ください。

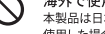
-  航空機内で使用する場合、航空会社の指示に従う
通信システムを妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

-  無線機器の取り扱いについて指示されている区域などでは指示に
従う
無線機器を妨害し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

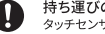
-  使用開始前に音量を最小にする
突然大きな音がすると聴力が損なわれるおそれがあります。少しずつ音量をあげて
ご使用ください。

-  耳を刺激するような大音量で長時間使用しない
聴力が大きく損なわれるおそれがあります。

-  投げたり、衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない
故障・破損のおそれがあります。

-  海外で使用しない
本製品は日本国内専用です。国によっては電波使用制限法があり、海外で本製品を
使用した場合罰せられるおそれがあります。

-  USBケーブルをはずすときはコネクタ部分を手で持ち、まっすぐ引き
抜く
ケーブル部分を持って引き抜くと断線・故障のおそれがあります。

-  持ち運びの際はイヤホンケースに収納する
タッチセンサー部分が他の部分に触れ、誤動作することがあります。

-  適正な周囲温度の環境で充電する
極端な温度環境下での使用は充電が停止したり、時間がかかるなど正しく操作・
充電ができなくなるなど、正常に機能しないおそれがあります

お手入れについてのご注意

- お手入れはUSBケーブルをはずした状態で、乾いた布や綿棒でおこなってください。
- ペンジン・シンナー・アルコールなど揮発性有機溶剤の含まれるものを使用しないでください。
- 液体（水・汗など）や異物（ホコリなど）が付着した場合、必ず拭き取ってください。

使用上のご注意

- 本製品使用中に体調が悪くなった場合は、ただちに使用を中止してください。
- 接続機器側のOSバージョンアップなどで正常に動作しない場合がありますが、接
続機器側のOSに依存するため、本製品側で対応できない場合があります。またOSバ
ージョンに関しては弊社のサポート外となります。
- 精密機器のため、衝撃や振動が加わる場所、強い磁気が発生する場所、静電気の発生す
る場所などでの使用・保管は避けてください。
- 本製品は磁気カードなど磁気の影響を受けものものを近づけないでください。データ破損
のおそれがあります。
- 思わぬ事故が発生しないよう、目の届く範囲で使用・充電してください。
- 本製品を長時間使用しない場合は、自然放電するため月に1回の目安で充電をおこ
なってください。放置しすぎると電池の持続時間が短くなり、充電できなくなるおそれ
があります。
- 充電中、本製品や充電機器が熱を帯びることがありますが内蔵電池の特性で異常では
ありません。ただしやけどをするほどの熱を感じた場合や充電中以外にも熱を感じた場
合はただちに使用を中止してください。
- 本製品を長時間使用しない場合は、電源をOFFにして保管してください。他のBluetooth
機器からの接続要求に応答するため常時電力を消費しています。
- 公共の場所や人が多い場所では周囲の迷惑にならない音量でご使用ください。

Bluetooth® 電波についてのご注意

本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。Wi-Fi電波は2.4GHz帯と5GHz帯の2種類を
使用しており、帯域が重複します。そのため公共の無線LAN環境では電波がお互いに干渉
し、通信速度の低下や通信寸断が起きることがありますが、製品不良ではありません。
●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●機種やアプリケーションによってはBluetoothの寸断が起きた際、音楽再生の自動停止が
おこなわれず、接続機器からそのまま音楽が再生される場合があります。ご注意ください。
●Bluetoothの伝送の特性上、音声遅延が生じる場合があります。再生映像や使用する
アプリケーション、データの大きさによっては音声が多遅れて聞こえてくる場合があります。

内蔵電池についてのご注意

- 本製品はリチウムポリマー電池を使用しています。
- 液漏れした場合は直接触れたり、口に入れないでください。万が一触れたり目に入った
場合はただちに流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 通常の家庭ごみでの廃棄はできません。ご不要になった本製品は廃棄せずにお住まい
の地区自治体の指定に従ってください。

 弊社での回収をご希望の場合は下記の住所にお客様のご負担（元払い）にて
お送りください。
〒653-0835 神戸市長田区細田町4-1-20
コーリウム株式会社 リチウムポリマー電池リサイクル係 宛

※本製品を使用したことにより起きた動作障害やデータ滅失・機器の故障について、弊社は一切の責任
を負いかねます。接続機器の各種データは使用前にバックアップを取ることをおすすめします。※本来
の用途以外のご使用はおやめください。本来の用途以外のご使用が原因の損害について弊社は一切の
責任を負いかねます。※本製品の故障について、弊社の故意・重大な過失がある場合を除き、損害賠償
の責任は本製品購入代金を上限といたします。※商品の仕様および外観などは商品改良のため予告
なく変更することがあります。※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth
SIG, Inc.が所有権を有します。コーリウム株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用
しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。※イラスト
はイメージです。

故障かな?と思ったら

- 電源が入らない
 - イヤホンと充電ケースの充電端子同士の接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯
しているかご確認ください。点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起こつて
いる、または充電ケースの電池残量がない可能性があります。

- 充電できない
 - 本製品にUSBケーブル（別売）が正しく接続されているかご確認ください。
 - イヤホンと充電ケースの充電端子同士が接触するようしっかりと入れ、イヤホンのLEDが点灯
しているかご確認ください。点灯しない場合は、イヤホンが浮いているなど接触不良が起こつて
いる、または充電ケースの電池残量がない可能性があります。
 - USBケーブル（別売）に断線・破損が見られないかご確認ください。
 - 充電ポートやプラグ側に汚れなどが付着していないかご確認ください。
 - 本製品が極端に高温・低温な環境下に置かれていた場合、室温にしばらく置いてから再度
充電をおこなってください。

- 充電しても使用時間が極端に短い
 - 内蔵電池の寿命です。内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。

- ペアリングできない
 - 接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
 - 接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
 - 接続機器側の充電残量をご確認ください。充電残量が少ないとペアリングできない場合が
あります。
 - 接続機器を本製品の1m以内に置いて再度ペアリングをおこなってください。
 - 本製品はペアリングケーブル・手帳、無操作で約3～5分間放置すると自動で電源がOFFになります。
再度電源をONにしてペアリングをお試しください。

- ペアリング時に接続機器側にデバイス名が出てこない
 - 接続機器を再起動し、再度ペアリング操作をおこなってください。
 - 他に接続していた履歴がある場合、その機器と自動ペアリングが優先されている可能性が
あります。その接続機器のBluetooth機能を一度OFFにしてから、再度接続したい機器と
ペアリングをおこなってください。

製品仕様

〈ワイヤレスイヤホン部仕様〉	
通信方式	Bluetooth Ver.5.3
最大通信距離	約10m（※）
対応プロファイル	A2DP/AVRCP/HFP/HSP
対応コーデック	SBC/AAC
ドライバユニット	13mm
出力音圧レベル	105±5dB
インピーダンス	32Ω
再生周波数	20Hz-20kHz
バッテリー	リチウムポリマーバッテリー
バッテリー容量	25mAh
連続再生時間	約4時間（※）
充電時間	約1時間30分（※）
防水性能	IPX4（※1）
サイズ/重量（片耳）	お縦（H）2.4×横（W）1.7×奥行き（D）1.0cm/約3g
材質	ABS樹脂

●ペアリング中、着信があっても本製品が応答しない

- ペアリングが解除されていないかご確認ください。
- 接続機器側がサイレントモードや集中モードなど、着信を通知しない設定になっていないか
ご確認ください。
- 一部の機種では、Bluetooth使用に際して切り替え操作が必要なものがあります。詳細は
接続機器側の取扱説明書をご確認ください。

●2回目以降使用時に自動的にペアリングされない

- 接続機器側のBluetooth機能がONになっているかご確認ください。
- 接続機器側のBluetooth機能を一度OFFにし、再度ONにしてお試しください。
- 他の楽曲や音楽再生アプリを使用し、挙動をご確認ください。
- 他の機器に接続されている可能性があります。他の機器のBluetooth機能をOFFにし、接続し
たい機器と再度ペアリング操作をおこなってください。
- 接続機種によっては自動ペアリングできない機種もあります。あらかじめご了承ください。

●音が出ない、小さい

- 接続機器とペアリングできているかご確認ください。
- 本製品と接続機器側の両方を音量操作し、お試しください。
- 接続機器との間に障害物があったり距離が離れすぎている場合、接続が不安定にな
ることがあります。

●片側のイヤホンから音が出ない

- 左右のイヤホンと充電ケースに収納します。充電ケースのLEDが点灯後、再度イヤホンを取
り出して挙動をご確認ください。
- ※充電ケースの充電残量がない場合、イヤホンが自動OFFにならないことがあります。

●音が途切れる、ノイズ(雑音)がする

- 充電が切れていないかご確認ください。
- イヤホンの出音部にごみなどが詰まっていないかご確認ください。
- 周囲に電子レンジやコードレス電話機など、無線機通信を阻害する電磁波があったり公共で
利用できる無線LAN環境で使用している場合、接続が不安定になることがあります。

〈充電ケース部仕様〉

充電ポート	USB Type-Cポート搭載
バッテリー	リチウムポリマーバッテリー
バッテリー容量	300mAh
充電時間	約1時間30分（※）
イヤホン充電回数	約3回（※）
サイズ/重量	お縦（H）4.6×横（W）5.8×奥行き（D）2.5cm/約27g
材質	ABS樹脂/ポリカーボネート

（※1）イヤホンは国際規格（IEC規格60259）で定められた「IPX4」（水の飛沫に対して保護
できる）生活防滴仕様です。完全防水ではありません。また、充電ケースは防滴仕様では
ありません。

（※）数値は使用環境、音源や音量などの使用条件により変動します。